

## 庄内中校区は施設分離型の小中一貫校です。ICTを活用した小中連携を進めています。 小中学校の時間と空間の距離を埋めるICTを活用した教育でお互い成長しています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、昨年度GIGAスクール構想が前倒しされ、「1人1台端末」が整備されました。

また、写真のようにリアルタイムでストレスもなく、郊外活動や、小中合同の授業が行えるよう、飯塚市では通信環境をどこよりも早く整えていただきました。

9月14日の3年生保健体育科の授業では、小学校の運動会に向けて、リレーの走り方・バトンの渡し方を、オンラインで小学生に教える授業をおこないました。

一昔前ですと、夢のような世界です。

本校の生徒たちは、いろいろな小道具を用意し、小学3年生に分かりやすい言葉に変えて説明したり、演技したりする姿が見受けられました。オンラインによるコミュニケーションを通して、成長したお兄さん、お姉さんの一面を発見することができました。

この様に、オンラインを通して小学生と中学生の「主体的で対話的な学び」は双方向で興味・関心ももてたのではないのでしょうか。この様に、施設分離型の校区でも、ICTを利用することで小中学校の連携や対話的な学びが進められています。



## CANCER GIFT が ん の 贈 り 物

9月20日に2年生では、がんについての正しい理解(①がんとはどのような病気なのか。②我が国におけるがん現状③がんの予防④がんの早期発見とがん検診④がん患者への理解と共生等々)について、看護師の方と実際にがんにかかっておられるお方をゲストティーチャーとしてお招きしお話を聞きました。生徒たちは、多くのがんが若いうちの生活習慣や生活環境に起因することを学びました。

### 1年生総合的な学習の時間

夏休みに体験した職場体験活動の発表会を、小学6年・保護者・携わって頂いた事業所に対して、本日オンラインで発表しました。その様子は後日報告します。